

文部省職業教育課と『産業教育』誌（2）

丸 山 剛 史

尾 高 進

柴 沼 俊 輔

Vocational Education Section in Ministry of Education, Science and Culture and the Journal “Industrial Education” (2)

MARUYAMA Tsuyoshi, ODAKA Susumu, SHIBANUMA Shunsuke

[3]

『産業教育』誌の刊行は、杉江清が職業教育課長を務めた時期に始められた。杉江は、産業教育振興法成立、特に同法の構想及び立法化活動に中心的な役割を果たすとともに、1953年の中央産業教育審議会建議「中学校職業・家庭科について」、いわゆる第一次建議の作成に長谷川淳とともに重要な役割を果たした¹。近年の検討では、1953年に設置され、1954年に拡張された産業教育教員養成課程設置にも指導的役割をはたしていたことが明らかになってきた²。このように、杉江はわが国の技術・職業教育史の画期的な改革に取り組んだ人物であるが、その人物像はあまり知られていない。本稿では、半世紀近く続いた『産業教育』誌を発刊した時の責任者であり、わが国の技術・職業教育の画期的な改革に取り組んだ杉江の人物像の解明に取り組む。ただし、ここでは公開されている諸種の資料を手がかりとし、杉江の足跡を素描することとし、本格的な検討は機会を改めることとする。

杉江は、1912年、愛知県生まれ、旧制中学校卒業後、1932年に東京商科大学附設商業教員養成所に入学した³。1935年3月の卒業後は、愛知県挙母高等女学校に教諭心得として勤務した⁴。同年8月に教諭となる。1937年には愛知県立尾西中学校に転勤した。1939年に東京商科大学・学部に入學、1941年12月に同学部を卒業した⁵。卒業後は文部省実業学務局に雇として勤務。1943年5月には東京高等師範学校助手（公民科担当）兼任文部属となった⁶。同年7月には高等試験行政科に合格した。

杉江は、1945年1月に明治工業専門学校教授（公民科担当）となる⁷。当時の校長は、清水勤二であった。清水は、京都帝国大学工学部を卒業し、名古屋高等工業学校教授、文部省督学官等を務め、わが国の技術者運動でも知られた人物であった⁸。杉江は、1946年6月には明専教授のまま、文部事務官（明治工業専門学校庶務課長）となった。

1947年6月には兼官を免ぜられ、文部省科学教育局科学教育課勤務となった。当時の科学教育局長は、明治工業専門学校長から異動してきていた清水勤二であった。杉江は再び清水の下で働くことになった。

1948年の総理府事務官出張を経て、1950年8月10日付で文部省初等中等教育局職業教育課長となった⁹。杉江の職業教育課長就任は、杉江の希望によるものであったとされる¹⁰。この頃、省内統一の試験があり、その試験の成績が省内トップであったため、課長職に就くことになったという¹¹。杉江は、異動希望聴取の際に異動希望先の一つに職業教育課をあげたという。杉江は、職業教育課長を3年間務め、1953年8月19日付で中等教育課長に配置換えとなった¹²。

その後は、1958年5月より大臣官房人事参事官人事主任官¹³、1958年7月より大臣官房人事課長を務めた¹⁴。1960年1月には調査局長に昇任した¹⁵。調査局長昇任後は、体育局長、管理局长、大学学術局長を歴任した。国立科学博物館長を経て、1970年には公立学校共済組合理事長となった（1980年12月に任期満了退職）。2006年逝去。

このように、杉江自身が商業教員養成所出身者であり、実業学務局や実業専門学校に勤務した実業教育関係者であった。杉江は、その後の技術・職業教育に小さくない影響を与えた事績に取り組むが、それは彼自身が実業教育関係者であったことと無関係ではないと思われる。

注

- 1 佐藤史人「産業教育振興法の成立過程に関する実証的研究——戦後高校職業教育行政研究の側面から——」『産業教育学研究』第29巻第1号、1999年、53-60ページ。依田有弘「生産主義教育論と中学校職業科」『日本産業技術教育学会誌』第28巻第3号、1986年、143-154ページ。
- 2 丸山剛史「工学部工業教員養成課程に関する歴史的研究」日本産業教育学会第50回大会配布資料、2009年10月18日。
- 3 杉江の経歴に関しては、以下の資料を参照した。国立公文書館所蔵資料、『東京商科大学一覧』（各年度）、『東京高等師範学校一覧 自昭和十九年三月至昭和二十年四月』、九州工業大学『開学五十周年記念 五十年』（1959年）、「文部省職員録 抄（二二、六、二五現在）」『文部時報』第841号（1947年）、杉江清『清一・妙子を偲んで』第一法規出版（1979年）。
- 4 1) 国立公文書館所蔵資料、2) 『東京高等師範学校一覧 自昭和十九年三月／至昭和二十年四月』、118ページ。
- 5 『東京商科大学一覧』（各年度）を参照。

- 6 国立公文書館所蔵資料
- 7 1)『官報』第5410号、1945年1月30日、2)九州工業大学『開学五十周年記念』、1959年、349ページ。
- 8 大淀昇一『技術官僚の政治参画―日本の科学技術行政の幕開き―』（中央公論社、1997年、197ページ）、鈴木淳『科学技術政策』（山川出版社、2010年、103ページ）、他。
- 9 『官報』第7099号、1950年9月8日、109ページ。
- 10 杉江清氏への聞き取り（2000年6月17日付）。
- 11 杉江清氏への聞き取り、青木国夫氏への聞き取り（1999年2月20日）による。
- 12 『官報』第8002号、1953年9月5日、89ページ。中等教育課長となった杉江は、中等普通教育という見地から中学校職業・家庭科のあり方を検討した。そして「技術科」設置構想がうまれてきた。この間の経緯に関しては、丸山剛史「教育課程審議会における職業・家庭科再編論議と技術科設置構想」（『学校教育学研究論集』第9号、2004年、65-75ページ）、同「1958年版学習指導要領『技術・家庭科』の「技術科」設置構想との断絶と連続」（『産業教育学研究』第34巻第2号、2004年、9-16ページ）を参照されたい。
- 13 『官報』第9407号、1958年5月6日、85ページ。
- 14 『官報』第9757号、1959年7月3日、56ページ。
- 15 『官報』第9924号、1960年1月25日、399ページ。

『産業教育』誌目次集 (2) : 1954-1956 年

- ・本目次集は、宇都宮大学附属図書館所蔵の『産業教育』誌の内容を確認しながら作成した。同館欠号分に関しては、編者が所蔵機関に出向き、目次及び誌面を確認し作成した。
- ・所蔵機関名を巻号・発行年月右横のカッコ内に記した。
- ・執筆者名右横のカッコ内の数字はページ数を表す。

第4巻第1号：1954年1月1日（宇都宮大学附属図書館）

年頭のことば…………… 田中義男／緒方信一（2）

中央産業教育審議会委員の感想

産業教育と職業訓練…………… 斎藤邦吉（4）

高等学校…………… 桐原葆見（5）

産業教育に対する私見…………… 松縄信太（7）

能率化よりみた商業教育をめぐって

…………… 草島惣治郎（12）

実業界から見た産業教育など…………… 氷室吉平（20）

今後の日本経済の歩み…………… 林雄二郎（26）

学校農業クラブの運営について

…………… 佐賀県立神崎農業高等学校（30）

実演授業を中心とした技能・態度の評価

…………… 石渡すみ江（35）

奉仕する大学…………… 猿山ふみ子（53）

▼職業教育課だより……………（43）

○経済動向（第28回）……………（49）

第4巻第2号：1954年2月1日（宇都宮大学附属図書館）

新年度日本経済の展望…………… 松尾 均（2）

学校教育に対する職場の要望…………… 坂田 一（7）

野良着の研究（農村婦人の被服に関する研究の一部）
……………（25）

学校経営の苦心…………… 盛田英治（30）

工業経営における品質管理教育の重要性とわが校における実施状況について…………… 三坂喜晴（37）

水産教育の実態をめぐる諸問題…………… 横田弘之（39）

職業指導主事の設置にあたりて…………… 水谷統夫（44）

職業相談における面接のしかたとその研究
…………… 村井一郎（50）

○経済動向（第29回）……………（46）

第4巻第3号：1954年3月1日（宇都宮大学附属図書館）

— 職業教育課 — 昭和二十八年度を回顧して

…………… 河上邦治（2）

英国の工業教育…………… 井上八十彦（13）

オーストラリアの農業教育…………… 村上兼松（20）

西独の職業教育学校の一例…………… 多田鉄雄（24）

近代商業教育における人間像の系譜

…………… 角田一郎（28）

農業教育に関する二、三の問題…………… 大川勝蔵（35）

新規中学・高校卒業者の就職見込…………… 松本 洋（39）

職業相談における面接のしかたとその研究（続）
…………… 村井一郎（44）

▲職業教育課だより……………（49）

○経済動向（第30回）……………（51）

第4巻第4号：1954年4月1日（宇都宮大学附属図書館）

昭和二十九年度を迎えて…………… 浦谷吉雄（2）

わが国の食糧事情…………… 大磯敏雄（5）

高等学校卒業者の産業界受入れについて

…………… 石川淳二（9）

オーストラリアにおける女子の職業訓練

…………… 村中兼松（12）

学校自慢 — 北海道 — …… H 生（17）

小さくなった服の更生…………… 平本香代子（23）

総合農業学習指導における Job Sheet の利用について
…………… 関 広司（28）

中学校産業教育研究指定校めぐり… 島田喜知治（30）
本校における農村科学研究所について

…………… 熊本県菊池中学校（36）

産業教育に対する関心…………… 熊平源蔵（39）

水産関係高等学校漁業練習船一覧表……………（42）

職業相談における面接のしかたとその研究（続）
…………… 村井一郎（44）

職業教育課だより……………（49）

経済動向（第31回）……………（52）

第4巻第5号：1954年5月1日（宇都宮大学附属図書館）

一つの提案 — マヌファクチュア教育について —

…………… 三枝博音（2）

デンマークの農業とその教育…………… 高井 泉（9）

職業教育随想…………… 斎藤文雄（19）

交換教授について

…………… 有馬義雄・布袋勝嘉・細井 博（22）

中学校における職業指導の運営について

…………… 古屋正賢（29）

学校自慢 — 静岡県 — （一）……………（34）

◎指定校めぐり…………… 山本キク（37）

西独の職業教育学校の一例（二）…………… 多田鉄雄（41）

▽職業教育課だより

○学校における緑化活動実施……………(45)

○高等学校実習職員実態調査の集計結果 (その一)
……………(47)

□船とアロハ…………… 中沢宣道 (18)

□アメリカから帰って…………… 大埜隆治 (36)

経済動向 (第 32 回)……………(54)

第 4 巻第 6 号: 1954 年 6 月 1 日 (宇都宮大学附属図書館)

高等学校教育課程改訂の基本的態度… 山田 栄 (2)

アメリカ産業教育研究視察報告

アメリカ商業教育の実習部面について… 大島 清 (8)

アメリカ商業教育視察記…………… 大埜隆治 (12)

国際水域及び大陸棚の性格と公海事業

…………… 服部喜作 (17)

中学校における職業指導の運営について (二)

…………… 古屋正賢 (30)

随筆 肉眼と心眼…………… 厚沢留次郎 (40)

▽職業教育課だより

○本年度産業教育振興費補助負担金の交付通達
……………(42)○産業教育関係事務担当者打合会の開催
……………(42)○高等学校実習職員実態調査の集計結果 (その二)
……………(43)

経済動向 (第 33 回)……………(53)

第 4 巻第 7 号: 1954 年 7 月 1 日 (宇都宮大学附属図書館)

国際水域及び大陸棚の性格と公海漁業

…………… 服部喜作 (2)

アメリカの中等学校における工業教育の現況

…………… 楓 康一 (16)

学校自慢

静岡県 (2)…………… 磐田北高校 (23)

山形県

短期産業教育の実際指導について

…………… 山添高校落合分校 (25)

地域社会と共に進む家庭教育を

…………… 鶴岡家政高校 (30)

一農高校における学習意欲の実態調査

…………… 静岡農業高校 (34)

職業教育課だより……………(40)

▼産業教育七十周年記念会結成発起人総会の開催
……………(40)

▼実習職員実態調査結果のまとめ……………(48)

経済動向 (第 34 回)……………(53)

第 4 巻第 8 号: 1954 年 8 月 1 日 (宇都宮大学附属図書館)

☆アメリカ産業教育研究視察報告 (2)

アメリカの商業教育を見て…………… 賀島一雄 (2)

米国商業教育の特徴…………… 吉住恒次 (7)

実技指導における教授用図書…………… 寺門四志猪 (11)

学校自慢 山形県 2

実践教育…………… 県立米沢商業高等学校 (17)

自営者養成を目指しての本校教育の概況

…………… 県立上山農業高等学校 (21)

産業教育における中学校・高等学校の共同実習

…………… 東根中学校 (28)

高等学校教育課程改善に関する「第二次中間報告」の問題点…………… 石田壮吉 (34)

工業課程の立場より見たる高等学校教育課程のありかたについて…………… 河島武四郎 (37)

教育課程審議会第二次中間報告と家庭科

…………… 全国高等学校校長協会家庭科部会 (45)

▽職業教育課だより……………(51)

経済動向 (第 35 回)……………(52)

第 4 巻第 9 号: 1954 年 9 月 1 日 (宇都宮大学附属図書館)

現金主義農業簿記法の一形態…………… 尾崎 朔 (2)

アメリカ産業教育研究視察報告 (三)

アメリカの商船学校…………… 小出茂樹 (19)

アメリカの国民生活…………… 今光広一 (24)

アメリカの工業教育のあれこれ… 土井正志智 (26)

西独の職業教育学校の一例…………… 多田鉄雄 (36)

職業相談における面接のしかたとその研究 (続)

…………… 村井一郎 (40)

☆学校自慢☆山形県 (3)

人間形成をめざし地域の課題と取りくむ生産教育の実践…………… 藤島中学校 (45)

第 4 巻第 10 号: 1954 年 10 月 1 日 (宇都宮大学附属図書館)

産業教育七十周年に際して…………… 厚沢留次郎 (2)

〔続〕アメリカの工業教育のあれこれ

…………… 土井正志智 (8)

昭和 29 年度 産業教育指導者養成講座の感想

高校農業科部会…………… 石川 力 (14)

高校商業科部会…………… 寺田柳一 (15) 小林誠一 (16)

高校水産科部会…………… 田畑勇次 (17) 茂 俊夫 (18)

高校家庭科部会…………… 清水 房 (18) 佐治章子 (20)

中学職家科部会…………… 木下孝治 (22) 鏡 重徳 (26)

…………… 三井ちよ (27)

職業指導部会…………… 黒田外季雄 (29) 青山茂男 (30)

…………… 真辺 完 (33) 仁平岩雄 (33)

…………… 半田毅一 (34)

学校自慢 — 香川県 —

職業相談における面接のしかたとその研究 (完)
 村井一郎 (39)

▼職業教育課だより..... (47)

経済動向 (第36・37回)..... (50)

第4巻第11号: 1954年11月1日 (宇都宮大学附属図書館)

産業教育七十周年記念へのことば
 文部大臣 大達茂雄 (2)

産業教育七十周年記念会会長 高瀬荘太郎 (3)

文部事務次官 田中義男 (5)

産業教育七十周年記念事業実施委員会実施委員長
 剣木亨弘 (6)

産業教育の課題..... 諸井貫一 (8)

産業教育の確立..... 藤山愛一郎 (10)

産業教育の一つの課題..... 中村建城 (12)

回顧..... 菊池豊三郎 (14)

河原春作 (18)

工業教育振興の有効なる手段..... 清水勤二 (20)

今の商業教育がもつ課題..... 糸魚川祐三郎 (23)

中学校における産業教育..... 海後宗臣 (25)

海国日本と商船教育..... 菊植鉄三 (27)

家庭の重要性と家庭科教育..... 松平友子 (29)

農業教育の振興について..... 佐藤寛次 (31)

水産教育の振興..... 松生義勝 (34)

職業指導の回顧と今後の躍進..... 水野常吉 (35)

◇産業教育七十周年記念事業概要..... (38)

○経済動向 (第38回)..... (53)

第4巻第12号: 1954年12月1日 (宇都宮大学附属図書館)

生産者の人間像..... 桐原葆見 (2)

新しい農民像..... 中田正一 (9)

産業教育振興と西ドイツの職業学校... 野口 彰 (6)

定時制教育の一つの問題..... 中野哲二 (15)

産業教育研究指定校の成果と課題... 厚沢留次郎 (22)

中学校産業教育の草わけする研究指定校

..... 島田喜知治 (28)

わが校の産業教育 (一) 下田 敏 (31)

学校自慢 — 愛知県 —

地域産業に立つ新しい農業人の育成を目指して
 稲沢高校 (36)

本校五十年の歩み..... 愛知工業高校 (37)

立上った商業教育..... 一宮商業高校 (38)

日本一の産業教育校..... 新川中学校 (40)

日米工業教育を比較した二・三の問題

..... 池本洋一 (42)

◇職業教育課だより..... (50)

経済動向 (39回)..... (53)

第5巻第1号: 1955年1月1日 (宇都宮大学附属図書館)

産業教育七十周年記念式典号

産業教育七十周年記念式典へ御臨場の節賜わったおことば

産業教育七十周年記念式典

式辞..... 文部大臣 大達茂雄 (3)

記念会会長 高瀬荘太郎 (4)

祝辞..... 内閣総理大臣臨時代理 緒方竹虎 (5)

衆議院議長 堤康次郎 (6)

参議院議長 河井弥八 (7)

記念特別講演..... 国務大臣 緒方竹虎 (8)

〔入選論文〕

産業教育発展の方策..... 竹内幸夫 (12)

〔入選研究文〕

農村生活への抱負..... 田口市雄 (27)

勤労学生と産業教育..... 有田浩二 (32)

研究文..... 江幡孝義 (35)

産業教育七十周年記念展覧会 入賞一覧..... (40)

わが校の産業教育 (二) 下田 敏 (43)

高等学校における農業基礎技術の指導について

..... 石川忠美 (48)

▼経済動向 (第40回)..... (53)

第5巻第2号: 1955年2月1日 (宇都宮大学附属図書館)

第二次建議における中学校職業・家庭科の教育内容について..... 末松直次 (2)

中学校職業・家庭科についての第二次建議の趣旨について..... 厚沢留次郎 (8)

建議をめぐる質疑..... (12)

中央産業教育審議会「中学校職業・家庭科」第一次・第二次建議..... (16)

産業教育の根本問題..... 松隈三郎 (26)

職業高等学校の性格 (一) 草谷晴夫 (32)

学校職業指導の分離と協力..... 森 光雄 (38)

職業・家庭科の運命曲線..... 横田弘之 (45)

産業教育施設設備の効率をいかにして高めるか

..... 森本宮幸 (48)

十勝定時制高校における総合農業カリキュラム編成

..... 田中清一 (51)

▼経済動向 (第41回)..... (53)

第5巻第3号: 1955年3月1日 (宇都宮大学附属図書館)

昭和二十九年度の回顧..... 浦谷吉雄 (2)

職業高等学校の性格 (二) 草谷晴夫 (8)

教科書を通じて見たアメリカの簿記教育... 高島 清 (13)

職業・家庭科の根本問題……………	大埜隆治 (19)
産業教育七十年史の編集について…	厚沢留次郎 (27)
家庭科の立場……………	山本キク (33)
昭和三十年中・高卒者の就職見通し…	石原義治 (37)
本校教科課程の現状について (一)	

…………… 岸田林太郎 (41)

◆職業教育課日より……………	(50)
----------------	------

○経済動向 (第 42 回)……………	(46)
---------------------	------

第 5 巻第 4 号：1955 年 4 月 1 日 (宇都宮大学附属図書館)

科学技術振興と産業教育……………	池田亀三郎 (2)
------------------	-----------

工業高等学校の教育に望む……………	森岡道一 (5)
-------------------	----------

本校教課課程の現状について (二)	
-------------------	--

…………… 岸田林太郎 (8)

産業教育七十周年懸賞論文

貧困に対決する農村教育の構想……………	福田南兵衛 (15)
---------------------	------------

農業高等学校における農業教育のあり方について	
------------------------	--

…………… 今野良典 (26)

わが校における産業教育の実践……………	山口勇松 (36)
---------------------	-----------

昭和二十九年三月中学校・高等学校卒業生の卒業後の	
--------------------------	--

状況について……………	竹内喜好 (43)
-------------	-----------

◆職業教育課日より……………	(55)
----------------	------

○経済動向 (第 43 回)……………	(52)
---------------------	------

第 5 巻第 5 号：1955 年 5 月 1 日 (宇都宮大学附属図書館)

産業教育における二、三の問題について

…………… 加茂儀一 (2)

漁業の研究と教育……………	井上直一 (7)
---------------	----------

わが国民栄養の現状と食糧問題……………	速水 決 (12)
---------------------	-----------

「一般教育とベーシック・ビジネス」……………	尾崎 朔 (19)
------------------------	-----------

【入選論文】

(続) 農業高等学校における農業教育のあり方について	
----------------------------	--

…………… 今野良典 (30)

工業教育の課題 (一)……………	土井正志智 (45)
------------------	------------

商業課程実験実習費基準案

…………… 全国商業高等学校長協会調査研究部 (36)

○経済動向 (第 44 回)……………	(52)
---------------------	------

第 5 巻第 6 号：1955 年 6 月 1 日 (宇都宮大学附属図書館)

〔産業教育七十周年記念懸賞論文〕

産業教育振興策……………	水野常吉 (2)
--------------	----------

(続) 貧困に対決する農村教育の構想

…………… 福田南兵衛 (17)

六三三制における中等教育の意義

…………… 大埜隆治 (26)

工作室の施設経営について……………	勝山中学校 (33)
-------------------	------------

産業教育実践上の諸問題とその克服

…………… 稲垣恒次 (37)

実習の目標について……………	佐藤孝次 (42)
----------------	-----------

工業教育の課題 (二)……………	土井正志智 (45)
------------------	------------

昭和三十年度産業教育指導者養成講座について…	(52)
------------------------	------

○経済動向 (第 45 回)……………	(53)
---------------------	------

第 5 巻第 7 号：1955 年 7 月 1 日 (宇都宮大学附属図書館)

入選論文

産業教育の課題と振興策……………	塩見淳一 (11)
------------------	-----------

産業教育を切り拓いて (一)……………	稲垣恒次 (15)
---------------------	-----------

わが国農業教育の一考察……………	毛利亮太郎 (27)
------------------	------------

産業教育振興費設置者負担に関する調査

…………… 多田元一 (35)

商業課程の教育と普通課程の教育との関連および高等学校一元化とコース制との関連について

…………… 大埜隆治 (41)

中学校の家庭学習における要素分析と技術学習指導

…………… 衣笠春子 (48)

○経済動向 (第 46 回)……………	(53)
---------------------	------

第 5 巻第 8 号：1955 年 8・9 月号 (宇都宮大学附属図書館)

第 1 高等学校の職業 (家庭を含む) に関する教科・科目および単位数ならびに職業課程における教育課程について…………… (1)

I 改訂の方針……………	(1)
--------------	-----

II 教科と単位数……………	(1)
----------------	-----

III 教育課程の編成……………	(10)
------------------	------

(1)教育課程編成の一般方針……………	(10)
---------------------	------

(2)教育課程編成の具体例……………	(10)
--------------------	------

1 「家庭に関する課程」における教育課程編成の具体例について……………	(11)
-------------------------------------	------

2 「農業に関する課程」における教育課程編成の具体例について……………	(19)
-------------------------------------	------

3 「工業に関する課程」における教育課程編成の具体例について……………	(31)
-------------------------------------	------

4 「商業に関する課程」における教育課程編成の具体例について……………	(77)
-------------------------------------	------

5 「水産に関する課程」における教育課程編成の具体例について……………	(91)
-------------------------------------	------

第 2 高等学校教育課程の改訂について (通達)

…………… (102)

第 3 高等学校教育課程の改訂について (通知)

…………… (107)

第 5 巻第 9 号：1955 年 10 月号 (宇都宮大学附属図書館)

職業課程高等学校教育課程の改訂について

総説	(1)
農業	厚沢留次郎 (7)
工業	土井正志智 (13)
商業	大埜隆治 (16)
水産	坪田元雄 (21)
家庭	山本キク (26)

昭和三十年度職業課程高校長協会総会記録

農業	(29)
工業	(32)
商業	(35)
水産	(37)
家庭	(44)

職業教育課だより

○昭和30年度高等学校産業教育研究指定校の指定について (通達)	(48)
○昭和30年度中学校産業教育指定校の指定について (通達)	(50)
▲経済動向 (第47回)	(53)

第5巻第10号: 1955年11月号 (宇都宮大学附属図書館)

昭和三十年度産業教育指導者養成講座参加者感想文	
高校農業科部会	岩田保雄 (1)
高校工業科部会	
高杉京一 (4) / 佐藤顕二 (5) / 鯖田豊実 (6)	
高校商業科部会	影山 寿 (8)
高校家庭科部会	
藤野美登子 (9) / 金原ちゑ子 (10)	
中学校職業・家庭科部会	
農業班 (12) / 工業班 (15) / 家庭班 (16)	
職業指導部会	真辺 完 (17)
産業教育を切り拓いて (二)	稲垣恒次 (21)
職業・家庭科と学習指導法	本間直之 (36)
小出満二先生をおくる	末松直次 (19)
秋葉満寿次先生を憶う	野口正三 (20)
中学校の家庭学習における要素分析と技術学習指導 (続)	(51)
◆経済動向 (第48回)	(53)

第5巻第11号 (12月号): 1955年12月1日 (宇都宮大学附属図書館)

中学校職業・家庭科学習指導要領の改訂について	島田喜知治 (1)
改訂された高校家庭科の性格・目標	山本キク (7)
昭和三十年度初等中等教育研究集会	大埜隆治 (14)
産業教育を切り拓いて (三)	稲垣恒次 (20)
中学校産業教育の基本的視点	塩見淳一 (24)
学校職業指導の基本問題と教育方法論	森 光雄 (28)
わが校におけるPTA協力の実際	加藤信一 (35)

産業教育における平和的理念	蛭田浩二 (40)
---------------	-----------

▼職業教育課だより

・中央産業教育審議会審議状況	(42)
・全国指導部課長会議より	(45)
○経済動向 (第49回)	(46)

第6巻第1号 (1・2月号): 1956年2月20日 (宇都宮大学附属図書館)

〔中学校職業・家庭科〕特集号

中学校職業・家庭科の改訂について	浦谷吉雄 (1)
中学校職業・家庭科の教育内容の説明 (案)	
島田喜知治 (4)	
教育内容における各群について	

第一群	(27)
第二群	(29)
第三群	(32)
第四群	(34)
第五群	(36)
第六群	(41)

通達 中学校職業・家庭科の改訂要綱 (案) (3)

昭和三十年度職業に関する学習指導要領趣旨徹底講習会の状況

中学校職業・家庭科部会	(45)
高校農業部会	(49)
高校工業部会	(51)
高校商業部会	(53)
高校水産部会	(55)
高校家庭部会	(57)

▽職業教育課だより (中央産業教育審議会状況・委員名簿)

名簿	(60)
昭和三十年度全国商業高等学校長協会	(63)
産業教育の根本問題	松隈三郎 (66)
生産教育の基礎としての技術教育に関する実態調査	安田正夫 (72)
中学校産業教育の基底を担うもの	塩見淳一 (84)
中学校産業教育の推進に関する建議	熊平源蔵 (89)
農業指導者談義	石川忠美 (83)
経済動向 (第50回)	(91)

第6巻第2号 (3月号): 1956年3月1日 (宇都宮大学附属図書館)

昭和三十年度産業教育振興の動き	浦谷吉雄 (1)
クラブ活動の本質と教育的課題	厚沢留次郎 (6)
三十年度を顧みて	土井正志智 (13)
商業カリキュラム研究 (その一)	大埜隆治 (18)
峠に立つ家庭科	山本キク (27)
昭和三十年度の回顧	水谷統夫 (32)
ひと山越えて	島田喜知治 (37)
実習船の動き	坪田元雄 (42)

商船高等学校の紹介…………… 中沢宣道 (48)

第6巻第3号(4月号):1956年4月1日(宇都宮大学附属図書館)

中高の職業指導及び中学校職業・家庭科の当面の諸問題…………… 藤本喜八 (1)

生徒調査よりみた高校産業教育の問題点(一)…………… 毛利亮太郎 (5)

商業カリキュラム研究(その二)…………… 大埜隆治 (12)

貿易の重複学習…………… 福井照重 (20)

高等学校工業化学課程における機器分析について

まえがき…………… 土井正志智 (28)

機器分析の学習指導について…………… 桜井保政 (29)

参加者の一人としての感想…………… 鈴木 実 (33)

高等学校の職業課程における標準実験実習費について…………… 職業教育課 (35)

▼職業教育課だより…………… (39)

○経済動向(第51回)…………… (51)

第6巻第4号(5月号):1956年5月1日(宇都宮大学附属図書館)

世人の御協力を望む…………… 河島武四郎 (1)

商業カリキュラム研究(その三)…………… 大埜隆治 (2)

ことばの問題(その一)…………… 島田喜知治 (9)

家庭科教育の構想に関する一考察…………… 山本キク (14)

生徒調査よりみた高校産業教育の問題点(二)…………… 毛利亮太郎 (19)

地域社会の実態と個人の職業能力に応じた家庭課程の職業部面の運営について…………… 岡山県立倉敷青陵高等学校 (26)

職業・家庭科の具体的な目標の探究…………… 櫻井邦夫 (33)

[公立高等学校における職業課程の施設・設備の現状状況]…………… 職業教育課 (38)

○経済動向(第52回)…………… (47)

第6巻第5号(6月号):1956年6月1日(宇都宮大学附属図書館)

イギリスにおける産業訓練と高等工業学校との協力…………… 中山三郎 (1)

改訂学習指導要領(工業編)の実践を培うために…………… 岸田林太郎 (4)

「作物保護」の趣旨とその取扱について…………… 三坂和英 (13)

農林測量教科書の編集によせて…………… 野口正三 (17)

新しい農業教育の展開と学校農業クラブの実践…………… 三ヶ日高等学校 (22)

学校環境緑化コンクールについて…………… 伊古田昇二 (28)

〈随筆〉マグロの嘆き…………… 坪田元雄 (33)

商業教育振興に関する建議…………… 熊平源蔵 (35)

▼職業教育課だより

・産業教育振興法に基く中学校高等学校研究指定校の推薦について・産業教育研究指定校の研究題目(例)について…………… (37)

・教育課程審議会の開催について…………… (38)

昭和23年度以降昭和29年度までの中学校卒業者の卒業後の状況…………… (41)

経済動向(第53回)…………… (47)

第6巻第6号(7月号):1956年7月1日(宇都宮大学附属図書館)

昭和三十一年度全国高等学校長協議事報告

農業部会…………… (1)

商業部会…………… (3)

実習船協議会…………… (6)

高校女子教育における二、三の問題点について

…………… 岩度 貢 (8)

商業カリキュラム研究(その四)…………… 大埜隆治 (19)

工芸と工芸教育の検討…………… 篠原太郎 (28)

中学校職・家における「家庭」指導の実際面…………… 沖 塩栄 (34)

随筆 あじさい裂く…………… 藤坂千代 (43)

経済動向(第54回)…………… (46)

第6巻第7号(8月号):1956年8月1日(宇都宮大学附属図書館)

農業教育問題の背景…………… 磯辺秀俊 (1)

「農業一般」趣旨とその取扱について 田中好之 (4)

家計簿指導による生活の合理化 西田川高等学校 (9)

電波高等学校の紹介…………… 中沢宣道 (26)

教科書の選定について〈商業科〉…………… 賀島一雄 (29)

昭和24年度以降の年度別高等学校卒業者の卒業後の状況 — 農業に関する課程…………… 職業教育課 (31)

▼職業教育課だより

・昭和31年度産業教育指導者養成講座の開催について…………… (38)

・昭和31年度産業教育研究指定校の指定について…………… (41)

・産業教育振興費国庫負担金および補助金交付申請書について…………… (44)

・水産関係漁業練習船一覧表…………… (48)

・「中学校職業指導の手びき情報事例編」の刊行について…………… (56)

経済動向(第55回)…………… (52)

第6巻第8号(9月号):1956年9月1日(宇都宮大学附属図書館)

学校における職業指導とは何か……………増田幸一(1)
オートメーションと商業教育……………尾崎 朔(8)
林業経済教科書の編集によせて……………山本 光(15)
木材工芸製図の趣旨とその取扱について

……………熊井七郎(17)
職業分析その後……………土井正志智(20)
商業カリキュラム研究(その五)……………大埜隆治(23)
随筆 カツオのリード……………坪田元雄(28)
昭和24年度以降高等学校卒業生の卒業後の状況

……………職業教育課(30)
▽職業教育課だより
・高等学校通信教育の実施科目拡充について……………(34)
・高等学校・中学校新規卒業生の採用選考、使用開始時期等について……………(43)
経済動向(第56回)……………(45)

第6巻第9号(10月号):1956年10月1日(宇都宮大学附属図書館)

エネルギー資源の現況と将来……………内田俊一(1)
中学校における食物教育……………香川 綾(2)
昭和三十一年度産業教育指導者養成講座参加者感想文
高校工業科部会……………栗山正美(15)
高校商業科部会……………富沢隆賢(17)
中学職業・家庭科部会

製図班……………宮地敏行(19)
金属加工班……………寺下 勇(22)
食物班……………横山喜美恵(24)
職業指導部会……………篠原俊雄(27)・桐田鉄郎(28)
昭和三十一年度全国工業高校長協会総会議事報告

……………多田元一(30)
昭和三十一年度日本工業化学教育研究会「機器による化学分析」講習会記録……………江部兎走(35)
高等学校教科書「畜産加工」編集の趣旨とその取扱について……………斎藤昌蔵(36)
農村衣生活の研究……………熊谷農業高等学校(40)
職業教育課だより
・中学校及び高等学校における自動車運転練習の事故防止について……………(50)

・「高等学校家庭科食物指導書上」の刊行について……………(54)
▼経済動向(第57回)……………(51)

第6巻第10号(11月号):1956年11月1日(宇都宮大学附属図書館)

技術教育拡充五か年計画……………桐原葆見(1)
建設機械とオペレータについて……………加藤三重次(9)
農業教育と地域社会との連けい……………上郷高等学校(12)
商業一般科の内容について……………正願地辰午(23)
職業興味の調査研究……………塩見淳一(27)
第二次北海道産業教育総合計画の樹立について……………横田弘之(36)
昭和二十六年度以降高等学校卒業生の卒業後の状況……………職業教育課(45)
▼経済動向(第58回)……………(41)

第6巻第11号(12月号):1956年12月1日(宇都宮大学附属図書館)

民主社会における教育……………田中耕太郎(1)
中等教育段階におけるソヴェト連邦の職業教育……………川野辺敏(4)
西ドイツの家庭でみたこと感じたこと……………平井信義(11)
水理実験の施設設備と学習指導について……………田中勝美(18)
電気通信教科書の編集について……………赤池 憲(26)
昭和三十一年度全国高等学校長協議会理事報告
農業部会……………(31)
商業部会……………(34)
水産部会……………(36)
家庭部会……………(39)
昭和24年度以降高等学校卒業生の卒業後の状況……………職業教育課(42)

▼職業教育課だより
校長研究協議会における文部大臣あいさつ要旨……………(47)
所管事項説明……………(49)
中央産業教育審議会審議状況……………(17)
経済動向(第59回)……………(51)

(まるやま つよし 本学非常勤講師)
(おだか すすむ 本学准教授)
(しばぬま しゅんすけ 本学非常勤講師)